

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報

## 👁️今週のピックアップ感染症

### ●流行性耳下腺炎

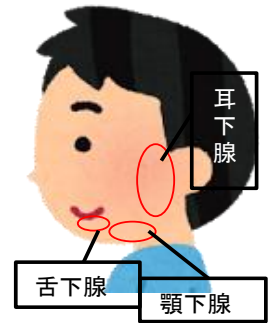
ムンプスウイルスによる感染症で、小児や学童期に多い病気です。「おたふくかぜ」や「ムンプス」とも呼ばれます。

#### ◆どんな病気？

- ・症状……唾液腺(耳下腺、顎下腺、舌下腺)の腫れ・痛み、発熱などが1～2週間続きます。
- ・潜伏期間…2～3週間。発症数日前から感染力があります。
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、ドアノブや手すりなどを介する接触感染です。感染しても症状の出ない場合(不顕性感染)も多いと言われています。
- ・流行期……毎年、地域的な流行がみられ、3～4年周期で増減を繰り返しています。

#### ◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。
- ・自然に治ることが多いですが、無菌性髄膜炎を合併することがあります。また、思春期以降の男性の約20%で睾丸炎の合併がみられ、精子形成障害を起こすことがあります。



#### ◆予防法は？

- ・手洗い、うがいが基本です。症状のある人との密接な接触は避けましょう。
- ・ワクチン(予防接種)を打つことにより効果的な予防ができます。副反応として、接種後2週間前後に軽い耳下腺の腫れや微熱が出ることがあります。

期 間		平成28年 第25週		平成28年 第26週	
		6/20～6/26		6/27～7/3	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	1	0.04	1	0.04
RSウイルス感染症	➡	6	0.38	2	0.13
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	9	0.56	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	30	1.88	45	2.81
感染性胃腸炎	➡	62	3.88	72	4.50
水痘(みずぼうそう)	➡	3	0.19	0	0.00
手足口病	➡	11	0.69	19	1.19
伝染性紅斑(りんご病)	➡	3	0.19	1	0.06
突発性発しん	➡	10	0.63	16	1.00
百日咳	➡	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	➡	22	1.38	37	2.31
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	16	1.00	24	1.50
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	1	0.20
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	13	2.60	11	2.20
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	1	0.20
無菌性髄膜炎	➡	1	0.20	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	3	0.60	1	0.20
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	2	0.40